

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介いたします！

取材：営業部 営業企画支援課

お客様のご紹介

有限会社マボ様

有限会社マボ様に2018年12月に導入されたLX-10000Fの感想を、代表取締役の伊藤様にお伺いしました。



インクジェットプリンターに度肝を抜かれました！

当社は制服や作業服などのオーダーメイド衣装の制作や、イベント衣装などの制作・貸出などを行っているため、デザイン画や縫製仕様書の印刷が圧倒的に多いです。服のイラストや写真はカラー出力することが多く、当然ながら印刷コストはかなりかかっていました。当社ではカラー出力にかかるコストは必要経費という認識でしたが、カラーを安く・速く印刷したいという思いは持っていました。

そんな中でMFPの機器更新のタイミングで紹介されたのが、EPSONのLXシリーズです。レーザーMFPを長く使っていたため、EPSONのLXシリーズ（インクジェット）を提案された時は、インクジェットプリンター＝家庭用で印刷が遅いというイメージが強いことと、印刷があまり綺麗な印象がなかったため、正直インクジェットプリンターを事務所のメイン機で使うという発想がまったくありませんでした。そんな中、まずはぜひ無償貸出にて検証してみてもらえませんか？というジムブレーンさんの提案もあり、試験運用をしてみたところ、印刷スピードを一目見て度肝を抜かれたことが印象的でした。そして出てきた印刷物も解像度が高いがゆえに細かい線がしっかり再現出来ていましたし、普通紙でも写真を鮮明に印刷出来たので、これならレーザーMFPの代わりになると確信して、入替は高速インクジェット複合機LX-10000Fで進める決めましたね。

導入後は、レーザー機とまったく遜色なく使用出来ていますよ。以前のレーザーMFPが22枚/分で印刷していたのに対し、LX-10000Fは100枚/分と約5倍の処理スピードになったので、今まで印刷していた会員向けの衣装レンタルカタログ「MABO DECO」も作成スピードが格段に上がりましたね。レーザーと違いカラーの発色も自然で目にやさしい仕上りですので、モデルの子供たちの表情や衣装も雰囲気もやさしい印象に変わり、「MABO DECO」も当社が思う仕上がりになりましたよ。インクジェットの機械がここまでイメージを変えてくれるとは思ってもいませんでしたね。

印刷はほとんどLXにお任せ！

現在社内のほとんどの資料はLX-10000Fでまかなえています。LX導入によって印刷の品質は落とさずにコストを下げる事が出来たので、予算の関係から薄い用紙に印刷していた衣装レンタルカタログを厚みのある紙にグレードアップして印刷していますよ。印刷コストが安くなった分用紙を厚くして、以前より完成度の高い、外注しているかのようなカタログが出来るようになりましたね。また、社員の名刺印刷もLX-10000Fで行うようになりました。今まで家庭用のインクジェットプリンターで名刺印刷をしていましたが、LXの方が文字の再現性に優れていて、紙詰まりが無いため今ではLXに印刷を集約させました。用紙対応力が幅広く、用紙に合わせた機械を導入しなくて良いので印刷の一元化に繋がりますよね。

今後への期待

当社はメーカー販売店がメンテナンス出来ない時間帯での印刷が多いため、旧使用機種の際は故障率も高く不便でしたが、現在は耐久性が7年、印刷可能枚数1,200万枚のLXは故障率も紙詰まりも圧倒的に少なく安心して使えていますよ。機械性能もメンテナンスも申し分ないですが、唯一光沢のある写真用紙への印刷が出来ないと伺っています。写真用紙への印刷頻度はそこまで多くないですが、それが集約出来れば、現在別のプリンターで印刷している印刷物も全てLXにして完全に一元化出来るので今後に期待ですね。



営業担当者の声

LX-10000Fで印刷した素晴らしい衣装カタログをいただきありがとうございます。従業員の増加、新事業の立ち上げと貴社が成長していく姿を見て嬉しく思います。今後もマボ様の魅力を最大限活かせるようご提案をさせていただきます。



営業担当:赤星 実